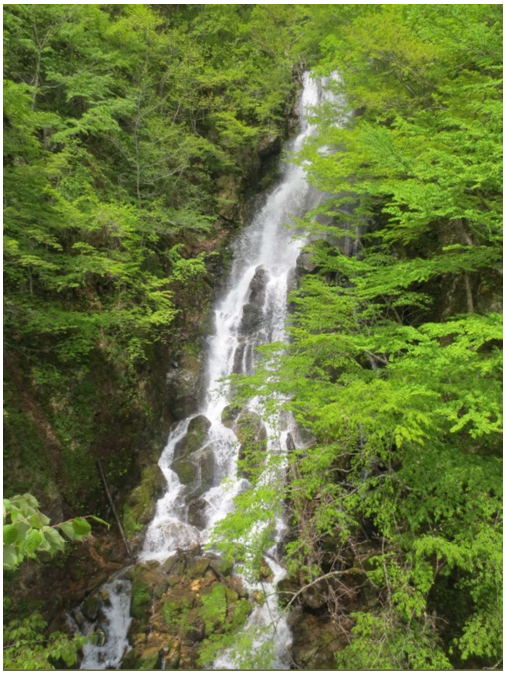
第 47 回の自然観察会に参加して

岩倉山岳会
中村博美

岩倉山岳会に入会したばかりの私は、今回「池ケ原湿原・乗鞍の自然観察会」に初めて参加させていただきました。1 日目の池ケ原湿原は、水芭蕉やリュウキンカがタイミングよく咲いており、その中の湧き水の流れが美しく、まさしく、「ミニ尾瀬」と言われるにふさわしい所でした。講師の小野木先生の説明もインパクトがあり、ユニークで楽しかったです。夜の勉強会では、照明が落ちたとたん、少しうとうととしてしまったことは反省しています。でも、「あの花の名前は何ですか?」という質問は、これからは控えようと思っております。宿泊した国立乗鞍青少年交流の家は、他の様々な若者や親子連れ等の団体が一緒に宿泊するところでした。利用規則が細かくあり、学生時代を思い出させてくれる場所でした。

2 日目は、山菜採りです。山菜採りは初めての経験でした。藪漕ぎをして初めて採ったコシアブラは忘れられません。夢中になり、時間のたつのを忘れてしまいました。山菜採りで、山の中に迷い込むのがわかるような気がしました。お昼は、もちろん天ぷら。参加者 42 名で採ったコシアブラ、ハリギリ、タラの芽、ウド、つくし、等々、12 種類。山菜採り名人の方々のおかげで大収穫です。食べきれなかった分は、お土産に分けてもらい、家でも美味しい山菜天ぷらでした。

心配された天候も好転し、キャンプ場から眺めた北アルプスは圧巻でした。本当に来てよかった。これからはきれいな色の花だけでなく、地味な色の山菜にも目を凝らして、山を歩いていこうと思います。今回の会を準備してくださった関係者の方々には、心から感謝します。ありがとうございました。